

みんなで創ろう！人が輝く元気とやま



県広報 とやま

6

2018 JUN
NO.481



千石町通り商店街振興組合の皆さん。前列中央が理事長の窪田憲修さん。前列右から2人目が副理事長の清水智紀さん。

ユニークな企画で、 喜びが絶えない商店街へ。

「千石町通り商店街振興組合」(富山市)



映画「まちむすび」の撮影風景。スタッフ・出演者はすべて県内在住者で製作。同映画は9月30日(日)開催の「プラザせんごくビアライブ」で上映予定。

全国的に商店街が衰退する傾向にあるなかで、若手を中心となってユニークな活動を次々と展開し、活性化に努めている千石町通り商店街(富山市中心部)。起爆剤になったのは、平成25年に商店街が独自に製作・上映した映画「がんこもん」※。

「かなり反響がありましたね」と、振興組合理事長の窪田憲修さんは振り返ります。翌年には、商店街を題材にした4コマ漫画を一般公募する「4コマ漫画総選挙」を開催。そのほか、一年を通じ音楽イベントやアート事業などを発信し、常に活気がある商店街というイメージ付けに成功。その結果、商店街の通行量も1.8倍に増えたといえます。

昨年は、自主映画の第2弾となる「まちむすび」を製作。インターネットで資金を集めるクラウドファンディングなどを活用した手法は話題を呼びました。スタッフに高校生が加わり、出演者には県内12の劇団員を一同に共演させるなど、県の文化振興にも大きく貢献。「さまざまな人を巻き込むことで、商店街の枠を超えたつながりができましたね」と、副理事長の清水智紀さん。こうした活動が評価され、平成30年度の「県民ふるさと大賞」にも選ばれています。

「商店街の人たちの意識も少しずつ変わってきました。自分たちが楽しみ、それがお客さんにも伝わる。そんな喜びが絶えない場所にしていきたいですね」と、窪田さんは商店街のこれからを描きます。

全国的に商店街が衰退する傾向にあるなかで、若手を中心としてユニークな活動を次々と展開し、活性化に努めている千石町通り商店街(富山市中心部)。起爆剤になったのは、平成25年に商店街が独自に製作・上映した映画「がんこもん」※。

「かなり反響がありましたね」と、振興組合理事長の窪田憲修さんは振り返ります。翌年には、商店街を題材にした4コマ漫画を一般公募する「4コマ漫画総選挙」を開催。そのほか、一年を通じ音楽イベントやアート事業などを発信し、常に活気がある商店街というイメージ付けに成功。その結果、商店街の通行量も1.8倍に増えたといえます。

昨年は、自主映画の第2弾となる「まちむすび」を製作。インターネットで資金を集めるクラウドファンディングなどを活用した手法は話題を呼びました。スタッフに高校生が加わり、出演者には県内12の劇団員を一同に共演させるなど、県の文化振興にも大きく貢献。「さまざまな人を巻き込むことで、商店街の枠を超えたつながりができましたね」と、副理事長の清水智紀さん。こうした活動が評価され、平成30年度の「県民ふるさと大賞」にも選ばれています。

「商店街の人たちの意識も少しずつ変わってきました。自分たちが楽しみ、それがお客さんにも伝わる。そんな喜びが絶えない場所にしていきたいですね」と、窪田さんは商店街のこれからを描きます。

県政Q&A(中面)で県の商店街活性化の取組みを紹介しています。

※「がんこもん」とは、職人気質の店主が多いことに由来した商店街のキャッチフレーズ。

元気いっぱい！

とやまにぎやかファミリー

竹内さんご一家
(富山市)

木下さんご一家
(南砺市)



パパママコメント

家族6人、忙しくも楽しく幸せな毎日です。



パパママコメント

昨夏に新しい家族が増え賑やかな毎日を送っています。4人の成長が楽しみです。

* 第4子以上のお子さん生まれたご家庭をご紹介します *

とやま
Made in Toyama
物語

材料、技術、思い。妥協のない和紙づくりに挑む

朝日町蛭谷地区に古くから伝わる蛭谷和紙の後継者、川原隆邦さん。現在は、立山町虫谷地区に工房を構え、自ら開墾した畑で、原料となる楮やトコロアオイを栽培することからはじめる和紙づくりに取り組む。受注生産を基本とし、用途や要望に応える和紙を創作。富山県民会館のロビー内装、TOYAMAキラリの壁面なども手がけ、昨年は「U-50国際北陸工芸アワード」で最優秀賞を受賞した。県が4月にパリで開催した「とやま伝統工芸PR展示会」での実演も好評を博した。「大切にしたいのは技術と思い」と川原さん。これからも、和紙の可能性に挑んでいく。



川原製作所(立山町) 川原 隆邦 さん

地元の人々とともに、立山町芦峯寺地区に伝わる護符を復刻した川原さんの和紙。版木も自ら制作。A4ほどのサイズで5種類あり、1枚1,000円。立山芦峯ふるさと交流館などで購入できる。

特集

県民希望出生率
1.9を目指して

とやまの子育てを応援します！

子育てしやすい
環境を目指すよ！

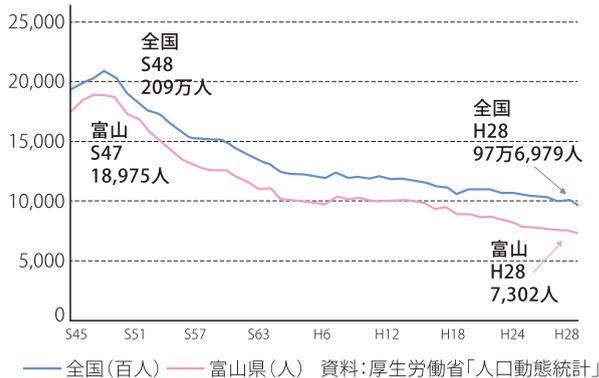


少子化・人口減少は近年、富山県のみならず、全国的に歯止めがかからない状況にあり、我が国の将来を考えるうえで最重要の課題です。

県が平成29年に行ったアンケート調査によれば、理想の子どもの数と実際に欲しい子どもの数には差があり、その理由として「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が最も多く、次いで「働きながら子育てができる職場環境がない」が挙げられています。

こうした開きを小さくするため、県では、子育て家庭の経済的負担の軽減や仕事と子育ての両立支援などの子育て支援施策の充実に努めています。

■ 出生数の推移



■ ほしい子どもの数(H29県調査)

	1人	2人	3人以上
理想	0.5%	38.8%	57.5%
現実	4.4%	54.2%	37.7%

◆**保育料の軽減・無償化**
子育て家庭の経済的負担の軽減
県では平成27年度から、県単位では全国で初めて、市町村と連携し、保育所等に入所す

る第3子以降の保育料の原則無償化を実現しましたが、さらに今年9月から、一定の低所得世帯の第1子・第2子に対する保育料の無償化や軽減を行います。

■ 保育料の軽減・無償化

第1子	年収	区分	これまで	今回拡充(H30~)
			無償(国制度)	無償(国制度)
第2子	年収360万円未満	ひとり親等	一部軽減(国制度)	無償
		上記以外	—	1/2軽減
第3子以降	年収640万円未満	—	1/2軽減(国制度)	無償
		0~3歳児	無償	1/2軽減
第3子以降	年収640万円以上	—	1/2軽減	1/2軽減
		4歳児	1/3軽減	1/3軽減

◆**子育て支援サービス利用券の内容充実**
市町村窓口において出生届を提出された方に、一時保育や予防接種などに利用できる「とやまっ子子育て応援券」を配付しています。今年度から、第2子への配付額を2万円に増額したほか、読み聞かせ絵本の対象図書

拡充や、産後ケアサービスの追加など、利用できる対象サービスの内容を充実しました。

また、第4子以上のお子さんが生まれたご家庭にはお祝いとして、保護者とお子さんに県立の文化・スポーツ施設等を無料でご利用いただける「とやまっ子お祝いパスポート」を配付しています。また、本紙の「とやまにぎやかファミリー」コーナーでもご家族の写真を紹介しています。



とやまっ子子育て応援券



とやまっ子お祝いパスポート

子育てと仕事の両立

働く県民の皆さんが、仕事と子育てを両立して活躍し続けるためには、長時間労働の是正や柔軟な働き方など「働き方改革」を推進することが大変重要です。

そこで県は、昨年7月、企業経営者等のネットワーク「イクボス企業同盟とやま」を設立しました。働き方改革に関する先進的な事例を広めることで、各企業において積極的な取り組みが行われ、社員ワーク・ライフ・バランスを実現できるよう支援しています。

さらに、今年度は新たに、「働き方改革推進県民



「イクボス企業同盟とやま」のシンボルマーク

「とやまっ子すくすく電気」がスタート!

県企業局では、県営水力発電所の運営により得られる収益の一部を活用して、県内で18歳未満の子ども3人以上が同居する世帯を対象に、電気料金の負担を軽減する新たな子育て支援事業を8月から実施します。

支援額は、子ども3人の世帯は年額5,600円(平成31年度は8,400円)、子ども4人以上の世帯は年額14,400円(平成31年度は21,600円)を支給します。

なお、支援金を受け取るには申請手続きが必要で、6月1日から申請の受付を開始しています。申請方法など詳しくはパンフレット(市町村の窓口)に配置)や、県企業局電気課HPをご参照ください。

富山県企業局 電気課 検索



運動」を実施します。県内企業に働き方改革に向けた取り組みを実践していただくとともに、企業、従業員だけでなく、取引先、消費者などさまざまな立場の方に働き方改革を理解していただけるよう、メディアを活用したキャンペーンを展開するほか、「イクボス企業同盟とやま」加盟企業の取組みを促進するため、新たに実践的な講座を開催します。

また、従業員の健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践する「健康経営」の取組みなども連携し、仕事と生活の調和のとれた働き方の実現を目指します。

県民希望出生率1.9を目指して

富山県の合計特殊出生率(※1)は1.50ですが、県民希望出生率(※2)の1.9とは依然として開きがあります。子どもを持ち育てたいと思う県民一人ひとりの希望を実現するために、安心して子どもを生み育てられる環境をしっかりと整えていきます。

※1 合計特殊出生率 一人の女性が一生の間に生む子どもの数
※2 県民希望出生率 県民の結婚や子育ての希望がかなった場合の出生率

特集

富山県
手話言語条例
制定

障害の有無にかかわらず
すべての県民が共に生きる社会へ

県では、障害の有無にかかわらず、すべての県民のため、福祉、医療、雇用、教育等に関する施策の充実を図っています。誰もが、相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる共生社会を県民の皆さんと一緒に実現していきます。

「富山県手話言語条例」を制定

県では、これまでも聴覚障害のある方の自立と社会参加を応援するため、県聴覚障害者センターへの支援や手話通訳者の養成、派遣などに取り組んできました。

この3月に、手話が国際的に認知された言語であるとの認識のもと、聴覚障害者団体等のご意見を踏まえ、「富山県手話言語条例」を制定しました（4月から施行）。

そして、専任の手話通訳者を県庁に配置したほか、条例制定記念イベントの開催や手話通訳者試験の受験料に対する補助制度の創設をはじめ、県民への手話の普及等に関する施策をさらに充実させていきます。

また、条例は、「手話の普及等は、（中略）知的かつ心豊かな生活を営むために受け継がれてきた言語活動の文化的所産であることについての県民の認識の下に、行われなければならない。」とする基本理念を定めています。



条例可決後の記念撮影（平成30年3月23日）

県では、この条例の制定を契機として、改めて聴覚障害のある方（ろう者）が手話により誇りをもつて意思疎通を行う権利が尊重され、障害の有無にかかわらず、互いに理解し合うことのできる社会を、県民の皆さんと一緒に考え、着実に実現してまいります。

条例のポイント

- ポイント①** 手話の普及等に関する施策を推進
- (1) 相談及び意思疎通の支援体制の整備 (2) 手話による情報発信 (3) 災害時等への対応
 - (4) 観光旅行者等への対応 (5) 手話通訳者の確保と養成 (6) 事業者への支援
 - (7) 手話を学ぶ機会の確保等 (8) 学校における手話の普及

ポイント② 県民一体となって、聴覚障害の有無にかかわらず共に生きる社会を目指す

県の責務

- ・手話の普及等に関する総合的な施策の策定と実施
- ・市町村、関係機関・団体、ろう者、手話通訳者等との連携と協力
- ・ろう者の社会的障壁の除去に関する合理的な配慮

県民の役割

- ・条例の基本理念の理解促進

ろう者の役割

- ・県の施策への協力
- ・手話の普及促進

手話通訳者の役割

- ・県の施策への協力
- ・手話の普及促進
- ・手話通訳技術の向上

事業者の役割

- ・サービス提供時や雇用時における手話の使用に関する合理的な配慮

手話を
学びませんか

どなたでも気軽に参加できる手話サークルや手話講習会などが開催されています。まずは知ってみることに始めてみませんか。

【講習会、サークル等】
手話奉仕員養成講習会
各市の障害福祉担当課

手話サークル
県聴覚障害者協会
TEL.076-441-7331

点訳・音訳ボランティア養成講習会
点訳・音訳グループ
県視覚障害者協会
TEL.076-425-6761



障害のある方の就労支援

県では、障害のある方が住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう、いきいきと働くことができる地域づくりを進めています。

① 農福連携の推進

障害者就労支援事業所と農家・農業団体とのマッチングを増やすため、互いの課題等の情報共有や農業分野進出への準備経費への助成など、就労促進に向けた取組みを支援していきます。



就労支援事業所での農作業の様子

② 「Tonarine（トナリネ）」の運営

県で作成した「Tonarine（トナリネ）」（パンフレット、Webサイト）では、障害者就労支援事業所が企画・販売する個性あふれる商品

県政 Q&A

県政に関する質問に知事が答えます！

Q

県では、地域の商店街の活性化のため、どのような取組みを進めているのか、お聞かせください。

A

県内では、人口減少や少子高齢化の進展とともに、商業施設の郊外への移転などによる中心部の空洞化の結果、空き店舗が目立ち、後継者不足や施設の老朽化など、厳しい経営環境にある商店街も少なくありません。

このため、県では、商店街の遊休資産を活用してのシェア・オフィス等の整備支援を行っています。また、平成29年度からは、大学生ならではの観点により、積極的に支援してまいります。

今年度は、若者や女性などまちなかでの起業を考えている方へのセミナーを開催する予定です。

今後とも、商店街の活性化に向け、市町村と連携し、商店街の皆さんのご意見も踏まえながら、積極的に支援してまいります。

県では、障害のある方が住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう、いきいきと働くことができる地域づくりを進めています。

◎この件のお問合せは…県商業まちづくり課 TEL.076-444-3253

詳しくは 富山県商業まちづくり課 検索

皆様のご意見をお待ちしています。

「元気とやま目安箱（知事への意見・提言）」係まで

●はがき・手紙：〒930-8501 県庁広報課 ●FAX.076-444-3478

●インターネット：元気とやま目安箱 検索

「ヘルプマーク」を導入

「ヘルプマーク」とは、義足や人工関節の使用者、内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、外見からは援助や配慮を必要とすることが分かりづらい方々が周囲の援助を得やすくなるよう、バッグなどに付けるものです。

このマークを身に付けた方が困っているときは、例えば電車・バスでは席を譲る、声をかけるなどの思いやりのある行動をお願いします。



- 配布開始／平成30年7月頃
- 主な配布場所／県障害福祉課、各市町村障害福祉担当課、県厚生センター、富山市保健所
- ※詳細は、県のホームページでお知らせします。

③ 工賃向上に向けた取組み

障害者就労支援事業所で働く障害のある方の工賃向上に向け、新商品開発のための研修の開催、販路開拓のためのコンサルタントの派遣などの取組みを推進しています。



トナリネ

検索

ぜひ、事業所の商品をご利用ください。

※「Tonarine（トナリネ）」とは、事業所をもっと身近に感じて欲しい、利用者に寄り添った事業にしたいとの思いから「隣ね」を基に名付けました。

を紹介しています。この機会にご覧いただき、

● 県内おでかけ情報 ●

料金の()内は20名以上の団体料金



富山県美術館

小中高生無料

高野山金剛峯寺襖絵完成記念
千住博展

- 期間 6月9日(土)~7月29日(日)まで
- 時間 9:30~18:00(観覧受付は17:30まで)
- 休館日 水曜日、7月17日(火)
- 料金 一般1,300円(1,000円)
大学生950円(750円)
一般前売り1,000円



千住博が画業40余年の集大成と位置付け、世界遺産・高野山金剛峯寺に奉納する渾身の襖絵を国内外で初公開します。

◎富山市本場町3-20 TEL.076-431-2711

富山県美術館 検索

水墨美術館

小中高生無料

名都美術館名品展
恋する日本画

- 期間 開催中~7月8日(日)まで
- 時間 9:30~18:00(観覧受付は17:30まで)
- 休館日 月曜日
- 料金 一般1,200円(1,000円)
大学生1,000円(700円)



名都美術館(愛知県長久手市)が所蔵する日本画コレクションから名品を選び、美人画と近代日本画の巨匠たちに焦点をあてて紹介します。

◎富山市五福777 TEL.076-431-3719

水墨美術館 検索

県民公園頼成の森

第33回
頼成の森 花しょうぶ祭り

- 期間 6月8日(金)~17日(日)まで
- 時間 9:00~17:00
- 料金 無料

頼成の森水生植物園では日本有数の花しょうぶ(600品種70万株)の群生を鑑賞できます。花しょうぶをテーマとした多彩なイベント(フォトコンテスト、花しょうぶ苗の販売、野点、スタンプラリー、オカリナ演奏等)も実施!



※期間中は、砺波駅南口からシャトルバスを運行します。

◎砺波市頼成156 TEL.0763-37-1540

県民公園頼成の森 検索

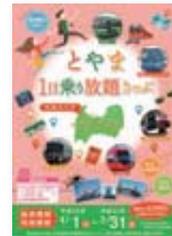
とやま1日乗り放題きっぷ(中央エリア)

利用期間 平成31年3月31日(日)までの土日祝日限定(1日間有効)

※平成30年12月29日(土)~平成31年1月3日(木)を除く
※あいの風とやま鉄道の富山~高岡間各駅窓口とJR新高岡駅観光案内所で販売

料金 大人1,000円、小人500円

県中央エリア(富山市・高岡市・射水市の一部)の電車やバスが1日乗り降り自由になるお得なきっぷを販売しています。



●対象交通機関

- ・あいの風とやま鉄道(高岡駅~富山駅間)
- ・万葉線
- ・富山ライトレール
- ・射水市コミュニティバス(海王丸パーク・ライトレール接続線)
- ・加越能バス(高岡駅~新高岡駅間)

◎県総合交通政策室 TEL.076-444-4044

とやま1日乗り放題きっぷ 検索

● 県政の動き ●

最近の動き

- 1 富山県手話言語条例 施行
- 10 ねんりんピック富山2018 開催200日前イベント 大学コンソーシアム富山 駅前キャンパス開所式
- 11 海王丸パーク展望広場供用式典
- 25 富山一ソウル便就航25周年記念式典
- 28 伏木富山港(新湊地区) 国際物流ターミナル拡張工事竣工記念式典
- 29 富山湾岸サイクリング2018

5月

- 21 平成30年春の叙勲伝達式
- 9 県民ふるさとの日(6日 記念式典)
- 13 富山県スポーツフェスタ総合開会式
- 20 知事のタウンミーティング(富山会場) とやま森と木のフェスタ

今後の予定

- 6月 11 県議会定例会(~27日)
- 23 エコライフ・アクト大会
- 7月 1 第26回富山県民歩こう運動推進大会
- 15 ヨットレース「タモリカップ富山大会」
- 21 TGC(東京ガールズコレクション)TOYAMA 2018
- 28 大伴家持生誕1300年記念式典

● TOPICS ●

能越自動車道の通行が便利になります!

小矢部砺波JCT~高岡IC間において、福岡本線料金所を廃止します。全区間均一料金に変更し、小矢部東本線料金所で一括して料金徴収を行います。

新しい料金体系への変更日時 平成30年6月20日(水) 午前0時~

■ 新しい通行料金

区間	車種	料金(税込)
小矢部砺波JCT~高岡IC (小矢部東本線料金所)	軽自動車	280円
	普通車	350円
	中型車	420円
	大型車	580円
	特大車	960円

通行料金の変更に伴い、小矢部砺波JCT~小矢部東ICまたは福岡IC間を日常的に利用いただいている方には**通行料金の一部払い戻し**を実施します。(要登録。詳細はお問い合わせください。)



◎問合せ先 富山県道路公社 TEL.076-441-6611 富山県道路公社 検索

海王丸パーク展望広場ができました!

「富山新港開港50周年」を迎えた今年、海王丸パークに展望広場が誕生しました。展望広場からは「世界で最も美しい湾クラブ」加盟の富山湾や立山連峰、新湊大橋、帆船海王丸などを一望できます。

時間 9:00~17:00 (季節により異なります。)

※荒天の場合は閉鎖します。

◎問合せ先 (公財)伏木富山港・海王丸財団 TEL.0766-82-5181



海王丸パーク 検索

● 県政クイズ ●

○の中に言葉を入れてください。

「富山県〇〇言語条例」が制定されました。

(ヒントは「特集2」にあります。)



正解者の中から10名の方に、障害福祉サービス事業所「お菓子詰め合わせ」をプレゼント。

(おわらの里、ジョブライフ万葉、ファクトリーかたかご、手をつなぐとみ野、むつみの里)

はがきにクイズの答え、郵便番号、住所、電話番号、氏名、年齢、性別と本紙の感想を記載し、下記まで。当選の発表は、発送をもってかえさせていただきます。※ご記入いただいた個人情報は、厳正な管理のもとで取り扱い、アンケート集計とプレゼント発送にのみ利用します。

宛先/〒930-8501(住所記入不要)県庁広報課「県広報とやま6月号クイズ係」 ● 締切6月29日(金)必着

◎前回(4月号)の答え...「挑戦」 応募総数319 正解者数318

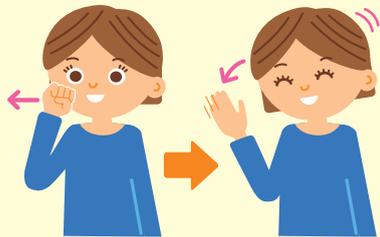
たくさんのご応募ありがとうございました。

● 手話で話そう ●

4月1日に富山県手話言語条例が施行されました。

手話であいさつしてみましょう。

「よろしくお願ひします」
(「良い」と「頼心」で表現します)



①「良い」の手話表現

右手でこぶしを作り(手のひらを左に向ける)、鼻にあて、少し軽く前に出す。

②「頼心」の手話表現

右手を開き(手のひらを左に向ける)、少し頭を下げながら鼻のところから右手を出す。

● 元気レシピ ●

そら豆と鶏肉のトマト煮



鉄や亜鉛、銅などのミネラル成分が豊富な旬のそら豆。煮込むとほっくりとした食感がより楽しめます。鶏もも肉のほどよい脂肪分は野菜と合わせることで旨味に、隠し味の味噌がトマトの酸味を引き立て、味に深みをもたらします。

【材料・分量(4人分)】 1人分/約267kcal

そら豆...100g(20粒程度)、鶏もも肉...1枚(約250g)、トマト...中2個、玉ねぎ...1個、赤ピーマン...1/2個、黄ピーマン...1/2個、にんにく...1片、油・塩・コショウ...少々、A [トマトジュース(無塩)...200cc、赤ワイン...大さじ2、味噌...大さじ1と1/2]

作り方

①そら豆はさやから取り出し、塩を加えてゆでる。鶏肉は3~4センチ角に切り塩、コショウをする。トマト、玉ねぎ、赤ピーマン、黄ピーマンは1センチ角に切り、にんにくは包丁で押さえてつぶす。②熱したフライパンに油を加え、鶏肉を皮目から焼く。両面に焼き色がついたら一旦取り出し、キッチンペーパーで油を軽く拭き取る。③フライパンに再び油を加え、弱火でにんにくを炒める。香りが立ったら、玉ねぎを加えて透き通るまで炒め、トマト、赤ピーマン、黄ピーマン、Aを加えて混ぜ合わせる。④鶏肉を戻し中火で約15分、そら豆を加えてさらに約2~3分煮込む。塩・コショウで味を整える。

(協力)富山市食生活改善推進協議会

富山県では、健康寿命日本一を目指しています。健康寿命をのばすため、正しい生活習慣、食習慣を心がけましょう。詳しくは「とやま健康ラボ」 検索

◆ 県広報とやまに関するご連絡、ご質問はこちら

〒930-8501(住所記入不要)県庁広報課あて
TEL.076-444-3134 FAX.076-444-3478
E-mailは次のアドレスのフォームよりお送りください
http://www.pref.toyama.jp/form.html

本号とバックナンバーは、広報課のホームページで閲覧できます。 県広報とやま 検索

◎「県広報とやま」には点字版と音声版もございます。左記までお問合せのうえ、ぜひご利用ください。

平成30年6月3日発行 企画・発行 富山県経営管理部広報課(富山市新総曲輪1-7) 編集協力(株)チューエツ
※「県広報とやま」は環境に配慮し、植物性大豆油インキと再生紙を使用しています。※下記の広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。なお、広告の掲載については、(株)ウィット(TEL.072-668-3275)までお問い合わせください。

※「県広報とやま」4月号(Na479)中、「県政の動き」に誤りがありました。関係の皆さま、そして読者の皆さまには、大変ご迷惑をおかけいたしました。お詫び申し上げます。

誤:4月28日 富山湾岸サイクリング2018
正:4月29日 富山湾岸サイクリング2018
誤:5月6日 県民ふるさとの日
正:5月6日 県民ふるさとの日 記念式典

無料アプリで「県広報とやま」を配信しています。

マチイロ